

CAPCOM®

について

アンソニー・渡辺、ミッシェル・ペンリー、アビゲイル・ジョージ



✦ CAPCOM の本社 ✦

- 日本大阪
- アメリカ
- イギリス
- ドイツ
- フランス
- 香港
- 台湾
- シンガポール
- 東京



日本本社



アメリカ本社

✦ CAPCOM の歴史 ✦

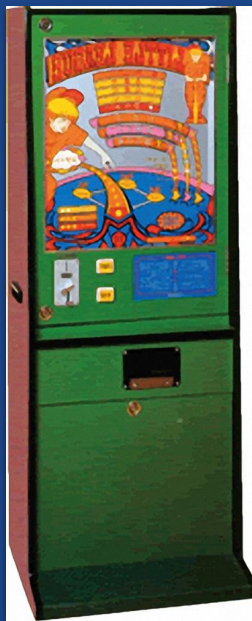
- 1979年に日本でできた
- 1983年に「カプコン」という会社ができる
- 「カプコン」という名前は、「カプセルコンピュータ」という言葉からきている



✦ カプコンのタイムライン ✦

1983 年

「リトルリーグ」



1984 年

「バルガス」

1990 年代

家庭用ゲーム機の開発
に入った



✦ カプコンのタイムライン ✦

2000年 ●

『バイオハザード』など
のゲーム



● 2025年

『モンスターハンター ワ
イルズ』



2010年代

「モンスターハンター:ワール
ド」

『バイオハザード』

英語名:

RESIDENT EVIL

- 1996年に第1作が発売され、世界的に人気のホラーアクションゲームとなった
- ウイルスによってゾンビ化した人々やクリーチャーと戦いながら、謎を解いて生き残るサバイバルホラー
- ナンバリングタイトルは 11本、スピンオフやリメイクを含めると 30本以上が発売
- シリーズ全体で1億本以上を売り上げている



マーケティング戦略:

- ゲームをローカライズし、音声・字幕を多言語で提供
- リメイク作品を作って、新旧のファンにアプローチ
- 映画、アニメ、グッズ、アトラクションとのコラボなどでマルチメディア展開を実施
- SNSやYouTubeでティザー動画や開発者インタビューを使ったデジタルマーケティングも活用





モンスターハンター

- 『モンスターハンター』シリーズは、ホラーではなく、モンスターを狩るアクションや冒険が特徴のゲームだ
- マルチプレイ機能があり、友達と一緒に楽しめる点が人気の理由の一つだ





逆転裁判

- カプコンは他にも、『逆転裁判』のようなジャンルの異なるゲームも制作している
- 『逆転裁判』は弁護士となって依頼人を弁護する、ストーリー性の強いビジュアルノベルゲームだ



モンスターハンター ワイルズ

MONSTER HUNTER
WILDS

- 今年発売された『モンスターハンター ワイルズ』は、発売から 1か
月で1000万本を売り上げ、大きな話題になった



結論

CAPCOM®

